



本気

春日部市立正善小学校

学校だより 7月号

平成29年度 No.4

一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校

紫陽花の輝き

校長 大森正樹

梅雨らしい天気が続いて、元気よく水泳学習とはなかなかいかない日々が続いています。しかし、梅雨には、厳しい夏への英気を養うという意味、そして植物にとっては恵みの季節ともいえます。正善小学校の校庭でも、梅雨の恵みを受け、多くの花が開花しています。中でも紫陽花は、校内のいろいろな場所で、様々な色や形の花を咲かせ、楽しませてくれます。



紫陽花は、100種類以上の種類や品種のある植物です。日本・中国・台湾・北アメリカが原産地ですが、ヨーロッパに伝わった後に品種改良され、逆輸入されて人気が高まった植物です。それだけに、育った環境、色や品種により、花言葉も数多くある植物でもあります。

紫陽花の花言葉の1つに「団結・一家団欒」という言葉があります。これは紫陽花の、小さな花びら（萼）が寄り集まって咲いている姿からつけられた花言葉です。花のように見えるのは、実際には、装飾花と呼ばれる萼で、花の付け根にある小さな葉が変化して花びらのように見せ、虫や動物を誘うために特化した特殊な花（萼）なのだそうです。この花が集まることで、美しく大きな花となり、私たちを楽しませてくれます。正善小学校を、紫陽花に喩えるなら、この一つ一つの花が子どもたちです。全てが咲き誇ることで、大きな紫陽花となります。正善小学校という茎に、様々な機会をとらえ、442の花が咲誇れるように、磨き合い・高め合いながら育てていきたいものです。

また、紫陽花の別の花言葉に、「辛抱強い愛情」という言葉もあります。この、花言葉は江戸時代に国外追放となったドイツ人医師のシーボルトが、彼が愛した日本人女性を想ってつけたとか、あじさいの開花期間が長く、しとしとと降る雨の中、じっと耐え忍ぶように咲いている姿からつけられたとか諸説あります。どちらにしても「辛抱強い愛情」という花言葉は、教員・保護者・地域の方々にもぴったりの気がします。一人一人の子どもたちに向けられた愛情は、簡単に届くものではありません。だからこそ、温かな愛情を持ち、子どもたちを想い続け、ねばり強く支援することが大切にしている教員・保護者・地域の方々に、「辛抱強い愛情」という花言葉が似合うのだと思います。

一方で、紫陽花は咲き立ての色の淡い黄緑色から、薄いクリーム色、青、紫がかった青、赤っぽい紫と、色の変化していく花です。また、土壌の pH（ペーハー）によって色が変わるところからも、環境に流されるという意味で「移り気・浮気性」という花言葉もあるそうです。環境によって花が変わるという部分において、人の生き方とも似ている気がします。「移り気・浮気性」という言葉は、あまり良いイメージはありませんが、これから向かう将来に、様々な体験を通して挑戦していこうとする意味での心変わりであれば、小学生の子どもたちには必要なかもしれません。子どもたちが、将来において様々な花を咲かせてくれることを願って、よりよい環境の創造を目指します。

紫陽花は、日本古来の伝統的な花で、その七変化する色味は「虹に通じる」といいます。虹といえば「幸運の架け橋」としても有名です。正善小学校の子どもたちが、将来幸運な人生が送れるように、今後も、皆様方と、「団結」し、「辛抱強い愛情」で支えていけますようご協力をお願いします。

正善小 大健闘！ 総合準優勝！！

6月2日（金）晴天の下、一日順延しましたが、市内陸上大会が行われました。子どもたちは、2か月間にわたる練習の成果を出し切り、大健闘をしてくださいました。その結果、総合2位という素晴らしい成績をおさめました。また、本番当日、自己ベストを更新する子どもも大勢いました。本気、全力で取り組んだ成果に心より拍手を送りたいと思います。

入賞者紹介

【100m走】

5年男子 2位 榎原 琉偉

5年女子 5位 山上 麻美

【1000m走】

5年男子 3位 長野 凜 5位 倉田 十羽

5年女子 3位 高津 愛花 5位 吉田沙衣梨

6年男子 3位 小林 昊 5位 井上 翔太 6位 富樫 優稀

6年女子 3位 多田 玲菜 4位 近江 夏苗 6位 今井 結華

【走り幅跳び】

6年男子 6位 岡本 遥斗

6年女子 3位 山本 夏葵

【走り高跳び】

6年男子 2位 村井 颯太

6年女子 2位 小島 愛

【ボール投げ】

6年男子 5位 佐藤 豪留

6年女子 3位 佐藤 未梨

【400mリレー】

5年男子 3位 榎原 琉偉

長野 凜

久保田璃貴

宮澤 舞人



特別支援学級合同学習会

6月9日（金）に豊春小学校にて春日部市内の特別支援学級の合同学習会が行われました。市内の多くの学校が集まり、ゲームなどの活動を通して、交流を深めることができました。



交通安全教室（6月22日）



春日部警察署、交通指導員、くらしの安全課、安全協会の方々より、御指導いただきました。交通事故0を目指して、安全な生活を心がけます。

第1回放課後子ども教室

6月20日に今年度第1回目の放課後子ども教室が行われました。今回は「運動あそび」でした。コーディネーターの近江様をはじめ、たくさんの地域の方やPTAの方々に協力いただき、校庭で楽しく活動することができました。今年度も全6回の放課後子ども教室を計画しています。ご協力いただける方は、ぜひ正善小までご連絡ください。次回は、9月28日（水）です。「春日部郷土かるた」を予定しています。



プール開き 水泳学習開始

6月6日（水）にプール開きを行いました。6年生が一生懸命掃除をし、きれいなプールになりました。会の中で児童代表がめあてを発表しました。安全に楽しく水泳学習を進めます。

今年も昨年同様、暑い夏が予想されます。元気いっぱい遊んで泳いで、暑さを吹き飛ばしてほしいです。

